

出席者: 小野、酒井、Prakash、橋本、井村(敬称略)

1. 報告事項

1) ネパール情報(Prakash)

- ・ネパールでは Dengue 熱が流行中、Prakash 副会長も罹患した。ネパール全土で死者が 10 人以上。
- ・日本への渡航の制限が更に緩和された。(旅行ビザ等はまだ始まっていない)
- ・現在、特定技能の入国制限はない。ホテル業界分野の試験が始まった。
- ・介護、農業など、特定技能専門試験はネパール語だが、ホテル業界は全て日本語の試験で実施される。
- ・ハナミズキ日本語学校でもホテル分野の学生募集を開始する。
- ・Prakash 副会長は先月末に特定技能登録支援機関の人材派遣・コンサルティング会社「ドッグウッドコミュニティ」を退職、ネパールをベースにハナミズキ日本語学校で仕事を始める。
- ・ハナミズキ日本語学校は特定技能の学生を受け入れ、日本に人材を派遣する。
- ・Prakash 副会長 9 月 22 日~10 月 3 日に一時的に帰国する。

2. 審議事項

1) HP の作成の進行状況(Prakash)

○HP の刷新について

- ・ホームページについてネパールの知り合いの専門業者へ依頼している。
 - ・HP は USHA J の G メールドメインを使用する。1 年間で 5000 千円以内。
 - ・HP の経費は 8 万ルピー(約 9 万円)
 - ・HP 上に寄付金の決算コンテンツができれば更によいので HP 管理業者に確認する。
決算サイト(料金: 無料・有料あり)
<https://congrant.com/jp/>
[寄付を募る・寄付決済管理システムならコングラント \(congrant.com\)](https://congrant.com/jp/)
 - ・HP の運営管理は USHA J でできる。(担当 Prakash)
 - ・今後理事会メンバーへ HP 案をメールで送信し、UP すべき写真、記事などを整理して Prakash 副会長へ送る。
- 運営管理の詳細については次回の理事会で検討する

○HP 改正・委託の経緯について(小野)

- ・今まで HP の刷新は度々議案に上がってきたが、予算面と人材が課題で継続検討となっていた。この度、Prakash 副会長がネパールで将来にわたり生活また就業することにより管理運営の中心的役割を担うことが可能となり、急遽、刷新・整備を検討することで会長、副会長、事務局長の三役了解の下、ネパールにおいて予算 10 万以内で刷新・整備作業を進めることとなった。今回の理事会で HP 刷新と作成委託について参加者全員の承諾が得られたことから作業の推進を図る。次回の理事会で詳細を報告する。

2) USHA Japan 組織・活動 改革検討委員会の設置(小野)

- ・3 年間活動を行ってきたが、コロナの影響を受けて大きく活動が停滞した。ニュースレター No.3 で述べた通り創立の原点に戻り、組織と活動を見直したい。本会の人材を結集して、若い世代の活躍に期待したい。
- ・改革検討委員会を立ち上げる。メンバーは、会長、副会長、事務局長、Purushottam 理事。
- ・改革検討委員会: 10 月 1 日(土曜 14 時~)

3) その他

- ・外務省の補助金にチャレンジしてみてもどうか?(酒井)
- https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/hojyokin_g.html
 [\(ODA\) NGO 事業補助金について | 外務省 \(mofa.go.jp\)](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/hojyokin_g.html)
- ・Zoom ID・PW は次回から酒井副会長のものを使用する。

・事務局から(井村)

- ・会計と相談し、HP 予算などについて相談する。
- 次回理事会 10 月 15 日(土)15 時から